



報道発表資料の配信日時 4月4日(月) 19時00分

発表項目 (行事名)	石狩振興局管内で回収された死亡野鳥(ハシブトガラス)等における高病原性鳥インフルエンザウイルス遺伝子検査の結果(陽性)等について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 3月29日に札幌市内で回収し、簡易検査で陽性反応が確認された死亡野鳥(ハシブトガラス)5羽について、本日(4日)、環境省が北海道大学に依頼した遺伝子検査で、5羽すべてから高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が確認された(陽性:今シーズン道内30例目)のでお知らせします。</p> <p>○ 家きんについては、回収地点から半径3kmの区域内に立入検査を必要とする飼養農場が1戸あり、既に家畜保健衛生所の立入検査により異状がないことを確認済みです。</p> <p>○ また、上記の回収地点付近で北海道大学が3月31日(木)に回収し、独自に検査を実施したキタキツネ1頭について、4月4日(月)に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が検出された旨、環境省より情報提供がありました。</p> <p>〈今後の対応〉</p> <p>(1) 石狩振興局では、環境省と調整の上、野鳥監視重点区域(回収地点から半径10kmの区域内)の緊急調査(鳥類生息状況調査、死亡野鳥調査等)を実施する予定です。他の振興局においても、引き続き野鳥の監視を強化します。</p> <p>(2) 明日(5日)10時に「北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会」を開催し、構成員において情報を共有するとともに、発生予防対策を徹底します。</p> <p>(3) 全道すべての家きん飼養農場に対し、雪解け後の鶏舎周辺への石灰散布や異状が見られた場合の早期通報、防鳥ネットなど野鳥等の侵入防止対策の徹底について改めて指導し、発生予防対策の強化を図ります。</p> <p>※別添参考 死亡野鳥の高病原性鳥インフルエンザ検査状況</p>		
参考	<p>・高病原性鳥インフルエンザウイルス ウイルスの血清亜型がH5又はH7で、ニワトリに対する病原性(致死率や伝播力など)が高いウイルス。</p> <p>・肉食ほ乳類が高病原性鳥インフルエンザウイルスに感染した事例は海外で複数確認されており、感染した鳥を捕食したことで感染したと考えられています。今回のキタキツネの事例も、高病原性鳥インフルエンザに感染した野鳥を捕食し、大量のウイルスに暴露したため感染したと考えられることから、日常生活で人に感染することはないと考えられます。</p>		
報道(取材)に 当たっ ての お願 い	<p>○ 高病原性鳥インフルエンザ発生防止のため、引き続き、家きん飼養農家における飼養衛生管理の自己点検や消毒の徹底について、積極的な報道による注意喚起をお願いします。</p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。</p> <p>○ 現地での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。</p>		
他のク ラ ブ と の 関 係	同時配 付	環境省、石狩振興局	
	同時レ ク		
担 当 (連 絡 先)	<p>・環境生活部自然環境局野生動物対策課野生鳥獣係(担当者:車田) TEL:011-231-4111(内線24-384)ダイヤルイン:011-204-5205</p> <p>・農政部生産振興局畜産振興課家畜衛生係(担当者:横田) TEL:011-231-4111(内線27-791)ダイヤルイン:011-204-5441</p>		

死亡野鳥の高病原性鳥インフルエンザ検査状況（令和3年10月～）

1 北海道が実施した簡易検査の結果

No.	回収日	振興局名	発見場所	鳥の種類	羽数	簡易検査	遺伝子検査	病原性
1	10月24日	上川	旭川市	ハシブトガラス	1	陰性	陰性	
2	10月26日	上川	旭川市	マガモ	1	陽性	陽性	低病原性
3	10月26日	オホーツク	小清水町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
4	10月26日	釧路	釧路市	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
5	11月8日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	2	陰性	陰性	
6	11月16日	檜山	上ノ国町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
7	11月16日	根室	中標津町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
8	11月20日	日高	様似町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
9	12月4日	オホーツク	佐呂間町	フクロウ	1	陰性	陰性	
10	12月10日	後志	岩内町	マガモ	1	陰性	陰性	
11	12月20日	宗谷	稚内市	スズガモ	1	陰性	陰性	
12	12月23日	上川	旭川市	カワラバト	2	陰性	陰性	
13	1月8日	日高	新冠町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
14	1月13日	日高	様似町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
15	1月20日	根室	根室市	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
16	1月23日	根室	根室市	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
17	1月28日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
18	2月1日	日高	新ひだか町	マガモ	1	陰性	陰性	
19	2月3日	根室	根室市	ハシブトガラス	2	陽性	陽性	高病原性
20	2月6日	根室	中標津町	フクロウ	1	陰性	陰性	
21	2月7日	上川	下川町	フクロウ	1	陰性	陰性	
22	2月7日	日高	えりも町	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
23	2月7日	十勝	池田町	マガモ	1	陰性	陰性	
24	2月8日	根室	標津町	ハシブトガラス	4	陽性	陽性	高病原性
25	2月8日	日高	えりも町	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
26	2月8日	胆振	室蘭市	ノスリ	1	陰性	陰性	
27	2月8日	オホーツク	斜里町	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
28	2月11日	日高	新ひだか町	マガモ	1	陰性	陰性	
29	2月11日	オホーツク	網走市	マガモ	1	陰性	陰性	
30	2月12日	根室	羅臼町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
31	2月14日	胆振	登別市	キンクロハジロ	1	陰性	陰性	
32	2月14日	根室	羅臼町	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
33	2月14日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
34	2月15日	宗谷	利尻富士町	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
35	2月18日	オホーツク	北見市	マガモ	1	陰性	陰性	
36	2月18日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
37	2月19日	根室	標津町	ハシブトガラス	4	陽性	陽性	高病原性
38	2月24日	根室	標津町	ハシブトガラス	4	陽性	陽性	高病原性

次頁に続く

1 北海道が実施した簡易検査の結果(続き)

No.	回収日	振興局名	発見場所	鳥の種類	羽数	簡易検査	遺伝子検査	病原性
39	2月25日	オホーツク	斜里町	キンクロハジロ	1	陰性	陰性	
40	3月1日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
41	3月1日	宗谷	礼文町	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
42	3月4日	胆振	伊達市	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
43	3月9日	根室	羅臼町	ハシブトガラス	4	陽性	陽性	高病原性
44	3月14日	十勝	帯広市	マガモ	1	陰性	陰性	
45	3月14日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
46	3月14日	根室	羅臼町	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
47	3月14日	宗谷	浜頓別町	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
48	3月18日	日高	日高町	ノスリ	1	陰性	陰性	
49	3月23日	オホーツク	興部町	トビ	1	陰性	陰性	
50	3月28日	十勝	清水町	オオハクチョウ	1	陰性	検査中	
51	3月29日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
52	3月31日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	3	陽性	検査中	
53	3月31日	胆振	鷓川町	オオハクチョウ	1	陰性	検査中	
54	4月1日	釧路	釧路市	ハシブトガラス	3	陰性	検査中	
55	4月1日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	2	陽性	検査中	
56	4月2日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	2	陽性	検査中	
計					101			

2 環境省所管種の検査結果(北海道関係分・遺伝子検査で陽性とされたもののみ)

No.	回収日	振興局名	発見場所	鳥の種類	羽数	簡易検査	遺伝子検査	病原性
1	1月2日	留萌	苫前町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
2	1月23日	オホーツク	雄武町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
3	1月22日	オホーツク	小清水町	オオワシ	1	陰性	陽性	高病原性
4	2月2日	日高	えりも町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
5	2月10日	根室	羅臼町	オジロワシ	1	陽性	陽性	高病原性
6	3月3日	オホーツク	佐呂間町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
7	3月8日	オホーツク	北見市	オオワシ	1	陰性	陽性	高病原性
8	3月22日	オホーツク	佐呂間町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
9	3月24日	オホーツク	美幌町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性

今回分